

## ある複合経営農家におけるタケノコ生産に関する投入・産出分析

九州大学農学部 青木 尊 重 福岡県林業試験場 野中 重之  
 福岡県八女西郡農業改良普及所 中山 寿美子

### 1. はじめに

わが国のタケノコ生産量の約1/4を生産する福岡県のなかでも、主産地の中核とされている八女郡立花町辺春地区の「ある複合経営農家」における「タケノコ・産に関する投入・産出の係数」が入手できたので、大方の参考にと考えて、ここに報告する。

### 2. A家の経営概況

辺春地区には約500戸の農家でもって約350haのモウソウ竹林を管理し、福岡・東京・大阪・その他へ出荷しており、毎詰用に約80%が廻わされている。

対象としたA家は、基幹労力2人（主人と妻）に臨時補助とで、水稲30aで約24万円、温州密柑220a（早生50%・普通50%）で約343万円、モウソウタケノコ林150aで約165万円、合計532万円前後の所得と推定される当地区における標準的な専業農家である。なお土地利用体系は図-1のとおりである。

当地方のタケノコは、4月中旬を中心に、僅か半月程の短期間に総発生量の70%ぐらいが集中的に発生するため、タケノコの掘り取りは過重労働を強いられがちで、一般的な賃雇いが難しく、大方は親類関係の手間替かその他の手法に頼らざるをえない苦労がある。しかも、タケノコには鮮度の高さが要求されるため、新鮮なうちに選別し出荷することが必要であり、遠距離輸送には特別な措置をした冷蔵車がとられている。

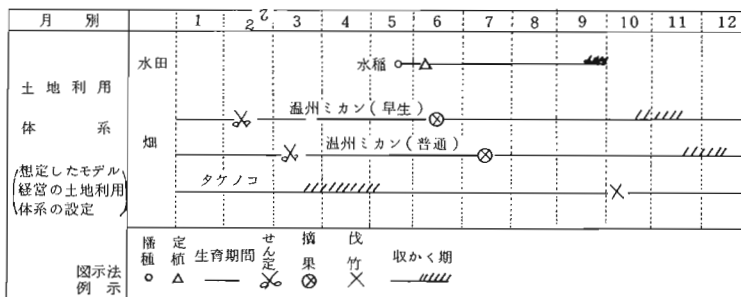


図-1 土地利用体系

したがって、収穫時の傾斜地での運搬作業の省力化とスピード・アップのため、モノレール（現在の普及率は約30%）や農林道（現在の普及率は約50%）の整備・充実が切望されている。

モウソウタケノコ林の作業別月別の10a当りの所要労働時間については、表-1のとおりである。

表-1 作業別・月別所要労働時間

月別 作業別	単位:時間												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
施肥		1.5			1.5			1.5					4.5
防除								0.3					0.3
除草							2		0.3				2.3
伐竹										10			10
年号入れ									0.5				0.5
集穫・調整・出荷			7	41	8								56
竹林内整理	4												4
計	4	1.5	7	41	9.5		2	1.8	0.8	10			77.6

### 3. タケノコ生産に関する投入と産出の成果分析

10a当りの成果を一覧表にしたのが、表-2である。青果用に300kg・kg当り214円で64,200円、毎詰加工用に1,200kg・kg当り88円で105,600円、竹材が1本140円の40本で5,600円、合計175,400円の粗収益となっている。

肥料・販売経費・その他の経営費が65,400円で、

所得は109,760円（所得率62.6%）である。

しかし、8時間当りの労働報酬は9,107円で、当地方の一般労働における8時間当りの労働報酬が約5,600円と見積られているので、その較差は3,507円となり、1.0:1.6程度と見込まれる。

なお、1kg当りの第1次生産費は約78円であり、第2次生産費は約96円と計算されたので、生産品の価格

問題についても、一つの目安が得られたように判断される。

1日当りの掘り取り量も少なくてすむので、  
3) できるだけ「早出し」の栽培管理技術の習得と普及が切望される次第である。

4. 今後の課題

- 1) タケノコ掘りが過重労働になりがちであり、
- 2) 春の彼岸おそくとも桜見の季節までがシュンのものとして珍重がられ、1kg当りの単価は良いし、

表-2 投入・産出係数および収益性

(10a 当り)

項目	金額	算定基礎(その他参考記事)	計 算 付 表				
④ 粗 収 益	175,400	単価×数量 (副産物)竹材40本×140円(付表1より)	付表1. 月別粗収益				
種 苗	-	単価×数量	月別	単価(円)	収量(kg)	粗収益(円)	備 考
肥 料	27,943	付表2より	1				
農 薬	1,915	付表3より	2				
光 熱 費	986	うち暖房用 ガソリン533円, 混合油333円, オイル120円	3	214	300	64,200	青果用
建物・大農具修繕費	1,913	車検料 車検1,333円, その他修繕費580円	4	88	1,200	105,600	加工用
その他の諸材料費	222	付表4より	5				
賃 料 料 金	-		6				
営 業 費	建物・施設	2,829	7				
	大 農 機 具	9,729	8				
	大 植 物	-	9				
雇 用 労 賃	4,000	単価×日数 6,000円×10日× $\frac{1}{15}$	10				
その他の共通費の負担	1,425	小農具, 被服, 水料費など	11				
販 売 経 費	13,545	出荷資材, 運賃, 手数料など 手数料2.5% 出荷経費(青果27円/kg 加工1円/kg)	12				
そ の 他	1,133	都会費, 車税, その他 300円, 833円	計	平均 113	1,500	169,800	単価は54~56年の平均
⑤ 経 営 費 計	65,640		付表2. 肥料代内訳				
①所 得	109,760	④-⑤ 175,400円-65,640円=109,760円	肥 料 名	単価(円)	数量(kg)	金額(円)	
②所 得 率	62.6%	①÷④×100	化成肥料603号	1,770	10	17,700	
③所要労働時間(自家のみ)	72.3	別紙「所要労働時間」から雇用見積を差引く	ケイカル	415	4	1,660	
④労働8時間当り所得	12,145	(①÷③)×8	鶏フン	30k×515	16.7	8,583	
⑤経営資本利息	6,458	利率率は固定資本, 流動資本とも0.06とする	計			27,943	
⑥自作地地代	21,000	土地評価額(70万円)×0.03	付表3. 農業代内訳				
⑦労働所得(労働報酬)	82,302	①-(⑤+⑥)	品 名	単 価(円)	数 量(kg)	金 額(円)	
⑧8時間当り向上	9,107	(⑦÷③)×8	ディフレックス粉剤	600	2	1,200	
⑨自家労働評価額	50,610	1時間当りの見積単価(700円)×③(72.3時間)	グラモキソン	500g×1,430	0.5	715	
⑩資本(純)収益	59,150	①-⑨	計			1,915	
生 産 費	⑪(1kg当り)次	77.5	(⑩+⑨)÷生産量 (副産物価額は省略)	付表4. その他の諸材料(150a分)			
	⑫(1kg当り)次	95.8	(⑩+⑨+⑤+⑥)÷生産量(同上)	品 名	単 価(円)	数 量(kg)	金 額(円)
⑬利 潤	31,692	⑦-⑩	サンテナ20k	800	10	1,333	
⑭			タ 40k	2,000	10	2,000	
			計			3,333	
			(参考記事)小農具, 被服(150a分)				
			品 名	単 価(円)	数 量(kg)	金 額(円)	
			店 録	4,800	4	7,680	
			の ち	5,000	2	5,000	
			な た	4,500	2	2,100	
			損 切 刃	2,700	2	1,800	
			的 合 羽	3,000	4	3,000	
			技 く つ	1,800	4	1,800	
			計			21,380	